

運河ルネサンス推進地区の指定

【地区名】

運河ルネサンス品川浦・天王洲地区

運河ルネサンス品川浦・天王洲地区

(天王洲運河・天王洲南運河周辺)

【位置】

図1のとおり

【区 域】(図2参照)

品川区東品川1丁目、同2丁目、同3丁目の一部、
同5丁目の一部、品川区北品川1丁目の一部、
港区港南2丁目の一部、同4丁目の一部、同5丁目の一部
天王洲運河、天王洲南運河、京浜運河の一部、
高浜運河の一部



(図1) 運河ルネサンス推進地区位置図

【運河ルネサンスの推進方針】(図2参照)

1 水上施設の立地に関する方針

- 品川浦や天王洲の個性あふれる水辺の魅力を創出する施設や、地域のにぎわい創出に寄与する施設を立地する。
- 水上施設の立地を推進する水域は、区域内運河のうち航路を除き、かつ船舶の航行を阻害しない部分(図2参照)とする。
 - ・立地を推進する施設の例は次のとおりとする。
 - 水上レストラン・水上カフェ・水上ラウンジ等飲食施設
 - 観光さん橋
 - レクリエーションボート乗り場
 - 水上ステージ等集客施設
 - 移動型多目的施設(推進地区内)

2 施設の整備・景観形成等に関する方針

- 人々が水辺を楽しみ、水辺に親しみ、水辺で憩えるように、安全に安心して楽しく近づく運河や遊歩道の整備を推進していく。そのために、運河沿いの護岸や遊歩道の整備を推進し、地区全体の回遊性を確保する。
- 運河沿いの緑化や橋のライトアップなどにより、魅力ある水域景観を創造する。特に品川浦は、江戸情緒残る風情や文化を継承しつつ個性豊かな景観を創造する。
- チャーター船などの発着スポットを創出し、他地区との連携を含めた水辺ネットワークの構築を進める。

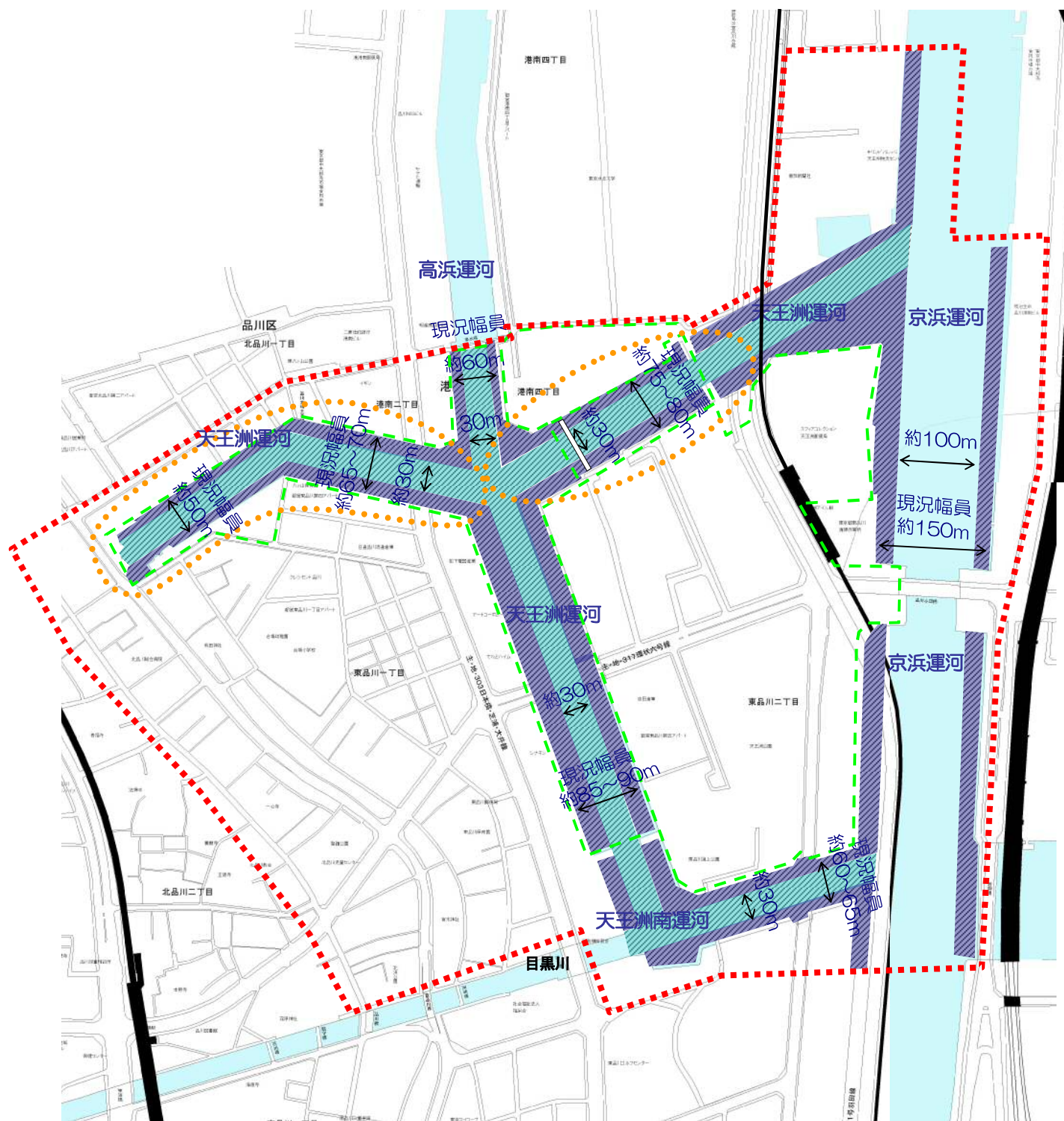
3 地域の交流活性化に対する支援の方針

- 一時的なイベント等には、関係機関等と調整の上、航路内水域も利用できることとし(京浜運河を除く。)、イベント等の運営が円滑に行われるよう支援をする。
- 運河まつりなどのイベントに際しては、ホームページなどでPRするなどの後援活動を行う。
- 区域内にある教育機関の生徒を対象とした、船舶による海洋教育や環境学習の実施を支援する。

4 震災など緊急時に備えた新たな検討提案

- 栈橋など既存施設では災害時の利用を積極的に図る。
 - ・負傷者、病人等の緊急輸送
 - ・地区内の帰宅困難者の輸送
 - ・住民、避難者等への救援物資の輸送
 - ・その他、防災活動に必要な船舶の発着

(図2) 運河ルネサンス品川浦・天王洲地区の「区域」及び「推進方針」



区域

運河ルネサンス推進地区
(品川浦・天王洲地区)

(参考) 運河の可航幅員

運河名	可航幅員
天王洲運河	30m
天王洲南運河	30m
高浜運河	30m
京浜運河	100m

**推進
方針**

- 水上施設の立地 及び
イベント等水上活動を推進する水域
- イベント等水上活動を推進する水域
- 遊歩道のネットワーク
- 景観形成重点ゾーン